

| | |
|-------------------|----------------------------|
| 平成 2 1 年度 実施事業 | 事務事業名 中山間地域等直接支払交付金 |
|-------------------|----------------------------|

| 区分 | 番号 | 名 称 |
|--------|-----|--|
| 章 | 3 | 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち |
| 節 | 2 | 自然を活かした産業の育成 |
| 施策 | 1 | 特色ある農業・漁業の推進 |
| 小分類 | 3 | ゆとりある酪農・畜産経営の促進 |
| 主要な施策 | 1 | 新規就農者、担い手農業者への支援 |
| 事務事業番号 | 001 | 事務事業コード 32131001 事業開始年度 昭和 1 2 年度 事業終了年度 平成 - 年度 |

| | | | |
|------|------|------------|---------------|
| 会計種別 | 一般会計 | 予算書上の事務事業名 | 中山間地域等直接支払交付金 |
|------|------|------------|---------------|

| | | | |
|-----|-------|-------|--------|
| 部 名 | 観光経済部 | グループ名 | 農林水産 G |
|-----|-------|-------|--------|

| | |
|-----------------|--|
| 統合前または名称変更前の事業名 | |
|-----------------|--|

事務事業の目的と成果

| | |
|------------------|--|
| 対象 | <p>(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください)</p> <p>登別集落(室蘭登別酪農振興協議会、登別市堆肥利用組合、牧場利用農業者)</p> |
| 手段 (事業の内容・活動) | <p>(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牧草地及び牧場施設管理活動(通常の活動により農地が保全される) ・多面的機能を高める活動(道路路側帯草刈り、草地への施肥業務、雨水によるガレ補修) 牧場利用家畜の疾病予防対策) ・登別集落の活動に対し交付金を交付する。 ・補助率 国費:50% 道費:25% 市負担:25% ・対象農地 登別市牧場:45.12ha |
| 目指す姿 (成果) | <p>(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜など地理的条件の不利な農地を保全していく。 ・急傾斜を起因とした雨水による土砂の河川への流出防止を図る。 |
| 根拠法令等 | <p>(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)</p> <p>中山間地域等直接支払交付金事業実施要領</p> |

指標の推移

| 区 分 | | 単位 | 区分 | 21年度 実績 | 22年度 目標 | 23年度 目標 | 24年度 目標 | 25年度 目標 |
|----------|--------------|----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 成果 指標 | 放牧家畜薬剤塗布 | 回 | 目標値 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | | | 実績値 | 4 | | | | |
| | 雨水による通路のガレ補修 | 箇所 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | | 実績値 | 1 | | | | |

事業費の推移

| 区 分 | | | 単位 | 21年度 決算 | 22年度 当初予算 | 23年度 見込 | 24年度 見込 | 25年度 見込 | 23～25年度 合計 |
|---------------------------------|-------|------------------|-------|------------|--------------|------------|------------|------------|---------------|
| 事業 の 財 源 内 訳 | 国庫支出金 | 名称 中山間地域等直接支払交付金 | 千円 | 885 | 885 | 885 | 885 | 885 | 2,655 |
| | 道支出金 | 名称 中山間地域等直接支払交付金 | 千円 | 442 | 442 | 442 | 442 | 442 | 1,326 |
| | 地方債 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 一般財源 | 名称 | 千円 | 443 | 443 | 443 | 443 | 443 | 1,329 |
| 合 計 | | | | 1,770 | 1,770 | 1,770 | 1,770 | 1,770 | 5,310 |
| (参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費 | | | 職 員 | 千円 | 165 | 104 | | | |
| | | | 嘱 託 員 | 千円 | 0 | 0 | | | |
| | | | 臨時職員 | 千円 | 0 | 0 | | | |
| | | | 合 計 | 165 | 104 | | | | |

担当グループによる事務事業評価の内容

| 1. 事務事業の妥当性について | | | |
|---|---|---|--|
| 今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？ | → | 妥当である 妥当ではない | → 妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？ 急傾斜地の農地を保全し、農業の振興と河川へ の土砂流出を防ぐため必要な事業であり市が実 施することは妥当である。 |
| 2. 事務事業の成果について | | | |
| 成果はあがって いますか？ | → | 成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない | → 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？ 牧場施設の補修や施肥等により放牧牛や馬の健 康が保たれている。 |
| 3. 事務事業の成果向上について | | | |
| 成果を向上させ ることはできま すか？ | → | 大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることはで きない | → どのようにして 向上させます か？ 向上させること ができない理由 は何ですか？ 牧場を良好な状態に保つことにより、入牧数の 増加が見込まれる。 |
| 4. 事務事業の経済性・効率性について | | | |
| 成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？ | → | 削減できる 削減できない | → どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？ 急傾斜地に位置する市牧場の草地等の保全のた めには、コスト等の削減は難しい。 |

担当グループによる評価

| | | |
|-----|----------------------------------|---|
| 維 持 | 左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠） | 中山間地域等直接支払交付金対象農地である登別市牧場は、放牧を目的とした草地の維持・保全活動を通して、多面的機能を確保する必要があることから事業継続とする。 |
|-----|----------------------------------|---|

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

| | |
|-----|----|
| 維 持 | 備考 |
|-----|----|

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）